

第6回 日本気候療法士 資格講習会

「気候療法に適した自然の魅力があふれる妙高市で学ぶ」

妙高市で、地域資源を活用した健康づくりの実践や健康保養地づくりに役立つ資格講習会を開催します。

- 日程：H25. 9/28（土）～29（日）
- 料金：¥20,000（テキスト代含む）宿泊等は別途自己負担
- 定員：50名
- 認定試験料：¥5,000
- 講師：阿岸祐幸（北海道大学名誉教授）
- 会場：妙高高原保健センター（予定）
- 宮地正典、木下藤寿（ドイツ気候療法士）
- TEL：0255-70-2275 新潟県妙高市大字田口33
- 申込：ホームページ <http://hrmed.jp>

気候療法（Klimatherapie）

日常生活と異なった気候環境に転地して、治療や保養などを行う自然療法で、ドイツ・ヨーロッパでは、100年以上前から気候療法を病気の治療やリハビリテーション、健康づくり等に取り入れています。

気候療法士の役割

気候療法士は、自然資源等を活用した健康づくりの指導や健康教育を行います。ドイツでは、健康保養地において、気候療法士が健康づくり指導や教育を行っています。日本においては、今後の健康保養地づくりや自然資源を活用した健康づくり等での活躍が期待されます。

健康保養地

病気の治療や療養、健康づくり、保養などを行う場所のこと。ドイツの健康保養地では、温泉（地下物質）や海、気候などの自然条件が病気の治療・予防に適することが科学的・経験的に実証されています。日本国内でも、科学的に実証された健康保養地づくりが必要です。

本格的な気候療法のすすめ

自然が残り、開発されていない地域が最適です。

自然環境の中での
医科学的
データに
基づいた
健康ウォーキング。



カリキュラム：講義・実技・試験

気候療法士リーダーは、自然療法である気候療法の知識、実技を習得し、自らが実践できるとともに、気候療法士アドバイザーの補助を行い、指導助手を務めることができる資格です。

■募集要項

・受講資格：18歳以上

■カリキュラムの特徴

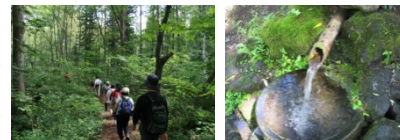
日常的に活用できる気候療法の知識と実践方法を学びます。自然環境を活用した健康保養地の考え方を学びます。

<1日目>・講義 <2日目>・講義 ・実技 ・試験

■試験（実技・筆記）※発表は後日

妙高市での気候療法

妙高山の裾野に広がる妙高市。標高700m～800mの赤倉の中山エリア、1000m～1500mの笹ヶ峰高原まで分布し、幅広い気候条件を有しています。それぞれのエリアに良質な気候療法ができる自然環境が広がり、魅力的な立地です。さらに温泉にも恵まれ、5つの泉質、7つの温泉、3つの湯色の温泉が妙高山麓から湧き出でています。妙高市は気候療法に適した地域です。



申込締切：平成25年9月25日（水）17：00

主催：一般社団法人 健康保養地医学研究機構 <http://hrmed.jp>
後援：新潟県妙高市

お問合せ：一般社団法人 健康保養地医学研究機構 email：info@hrmed.jp 東京都中央区日本橋堀留町1-8-10三ツ美ビル8F
事務局 担当：大津 TEL：03-5623-5874 FAX：03-5623-5871

